

特別会計

保険料や使用料等、特定の収入で実施する事業の運営に必要な経費を扱う財布

会計名	令和3年度予算額(対前年増減率%)	令和2年度予算額
国民健康保険事業	36億8,510万6千円(△1.6)	37億4,315万8千円
後期高齢者医療	5億 9,797万円(8.3)	5億5,192万4千円
介護保険事業	25億7,133万6千円(1.2)	25億4,089万7千円

公営事業会計

地方公営企業法に基づき指定された事業で、独立採算制の経営方式をとっている

会計名	区分	令和3年度予算額(対前年増減率%)	令和2年度予算額
水道事業会計	収益的収入	9億1,318万4千円(2.9)	8億8,770万1千円
	収益的支出	7億6,429万1千円(2.5)	7億4,564万9千円
	資本的収入	4,020万7千円(△25.6)	5,405万5千円
	資本的支出	3億7,044万2千円(△6.5)	3億9,610万8千円
下水道事業会計	収益的収入	10億3,449万4千円(△3.1)	10億6,790万2千円
	収益的支出	9億6,784万2千円(△3.5)	10億 303万7千円
	資本的収入	4億7,124万3千円(△40.8)	7億9,587万9千円
	資本的支出	7億3,619万1千円(△3.0)	7億5,883万2千円



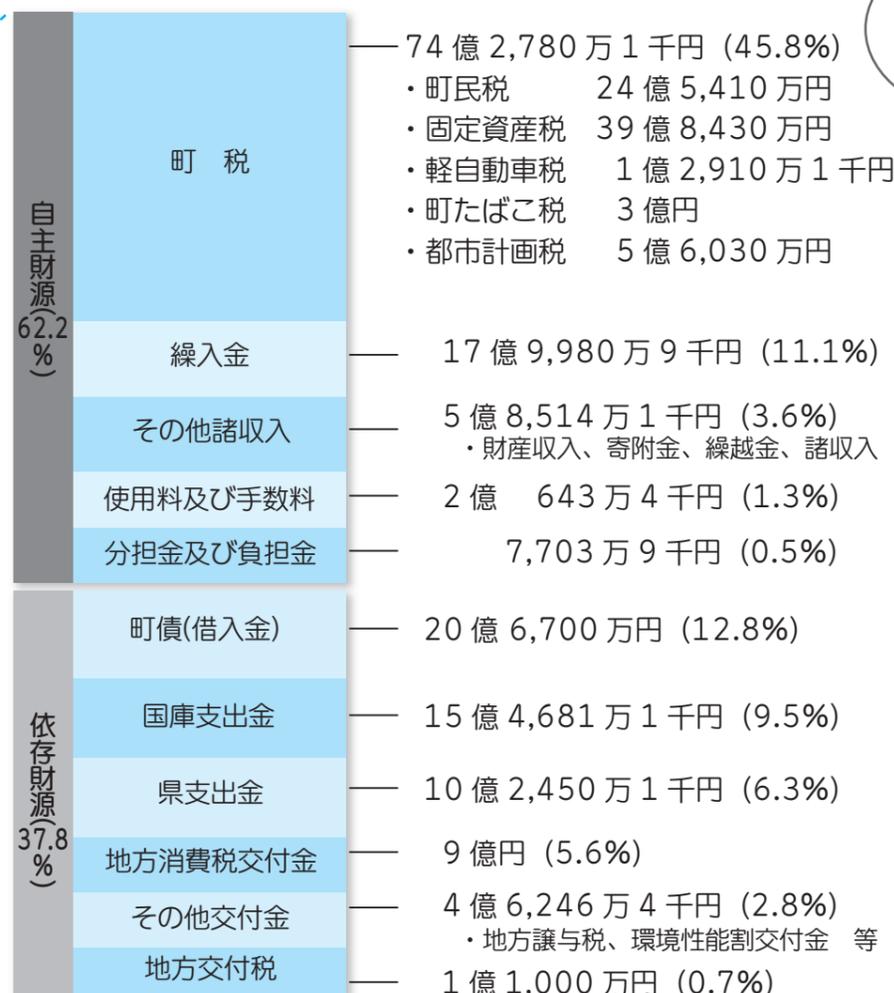
ことばの意味を説明するよ

ことばの意味

一般会計:一般的な行政運営に必要なお金を扱う財布
自主財源:町税や施設の使用料、住民票の発行手数料等、町が自主的に収入することができるお金。自主財源が多いほど安定した行政運営ができますとされています
依存財源:国や県からの補助金等一定の基準で交付されるもので、町が独自に収入額を決められないお金です
町税:町民税や固定資産税等、みなさんに納めていただく税金です
繰入金:基金(町の貯金)から取り崩すお金です
使用料及び手数料:施設の使用料や住民票等の発行手数料です
分担金及び負担金:福祉事業等に対する負担金です
町債:国や銀行等からの借入金です
地方交付税:地方公共団体の収支不足を是正するために国から交付されるお金です

2年10月5日に示された予算編成方針に基づき、令和3年度予算が成立しました。
 一般会計の予算額は前年度と比較すると14.4%の増(20億3,700万円)となりました。
 引き続き将来のまちづくりを見据え、大型事業として、武豊町屋内温水プール建設事業のほか、知多武豊駅東地区画整理事業、武豊中央公園整備事業を実施します。
 また、新型コロナウイルス感染症により疲弊した地域経済の活性化のため、飲食応援クーポン券事業を実施します。加えて、子育て・福祉・教育の施策として切れ目のない支援の充実や、安全安心のための施策として主要交差点や公園への防犯カメラの整備、ゼロカーボンシティ具現化のための施策として地球温暖化対策実行計画の策定を行います。
 具体的な施策については、15ページに掲載していますのでご覧ください。

歳入 162億700万円



まちに入ってくるお金は税金のほかにも、いろんな種類があるんだね。

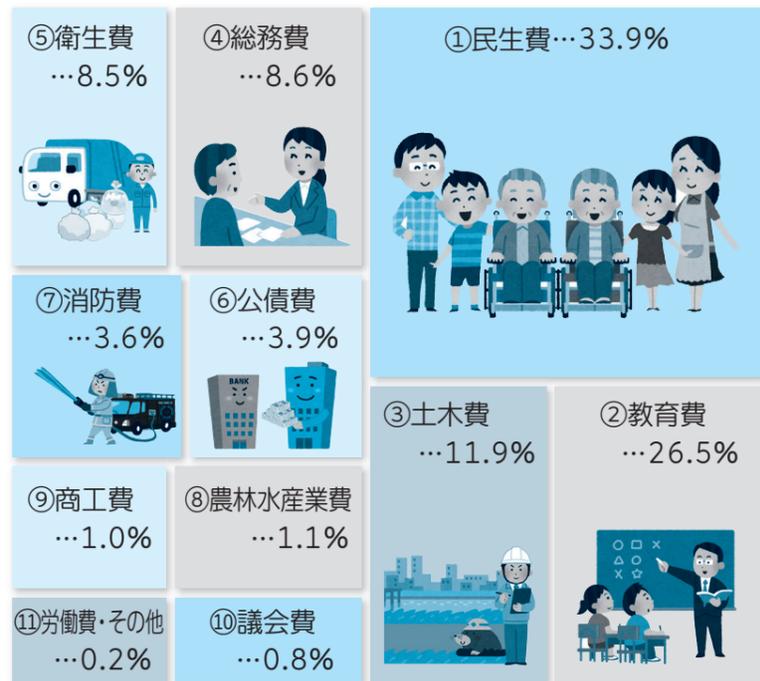


令和3年度

予算

歳出 162億700万円

- 民生費 54億9,539万3千円
- 教育費 43億 23万6千円
- 土木費 19億2,060万7千円
- 総務費 13億9,539万6千円
- 衛生費 13億7,283万9千円
- 公債費 6億3,930万9千円
- 消防費 5億8,935万1千円
- 農林水産業費 1億7,417万円
- 商工費 1億5,559万円
- 議会費 1億2,571万8千円
- 労働費・その他 3,839万1千円



一般会計

私たちの納めた税金の一部が、いろんな事業に使われていくんだ。

※()内の数値は、総額に対する割合(構成比)ですが、端数調整等により計算が合わない場合があります

▶問合せ 役場総務課

令和3年度の主な事業

第6次武豊町総合計画の目標ごとに紹介します



①定住先として選択されるまち

- 駅周辺まちづくり推進事業
(名鉄知多武豊駅西 グランドデザイン策定)
711万7千円
- 知多武豊駅東土地区画整理事業
2億8,749万6千円
- 武豊中央公園整備事業 1億9,949万5千円

②安心して子どもを産み育てることができるまち

- 保育園施設整備事業 2,084万5千円
- 保育園管理費 4億7,772万5千円
- ファミリー・サポート・センター事業
252万8千円
- 児童クラブ運営費 6,546万1千円
- 妊産婦医療費助成事業 711万円

③楽しく学び、いきいきとした生活ができるまち

- 第3次生涯学習基本構想作成 408万9千円
- 屋内温水プール事業費 26億7,618万4千円
- 学校施設営繕工事 8,738万円
- 学校ICT活用支援業務委託料 1,963万5千円

④人と人がつながり、互いに支え合い、健康で安心して暮らせるまち

- 福祉医療費助成事業 1億9,202万4千円
- 地域福祉計画策定 301万円
- 重層的支援体制整備事業(移行準備事業)
175万9千円

⑥産業が持続・発展する活力のあるまち

- 飲食応援クーポン券事業 5,869万5千円
- 農業振興地域整備計画策定 497万5千円
- 農業次世代人材投資資金 1,050万円
- 新産業立地促進奨励金 351万円

⑤災害に強く、安全・安心に暮らせるまち

- 災害時応急救護所用防護服 51万5千円
- 町民会館天井二次部材改修工事 4,342万円
- 民間住宅等耐震化対策事業 4,254万2千円
- 防犯カメラ整備事業 766万9千円
- 高齢者安全運転支援装置設置費補助金
81万6千円
- 自転車乗車用ヘルメット着用促進補助金
43万円

⑦環境にやさしいまち

- 地球温暖化対策実行計画策定委託料
443万3千円
- 大気測定局設置事業 2,549万5千円
- 南部エコステーション整備工事
3,955万1千円
- ごみ処理対策事業費 1億7,538万7千円
- 知多南部広域環境組合負担金
6,413万9千円

⑧多様な主体が連携・協働するまち

- 協働推進事業委託料 99万円
- 町民会館管理運営委託料 2,445万6千円
- 男女共同参画推進事業費 17万円
- 広報たけとよ(印刷製本費) 764万2千円

⑨効率的で効果的な行政運営のまち

- 総合計画町民等意識調査 499万4千円
- RPAシステム導入事業 126万5千円
- 庁舎整備計画検討業務 584万円

▶ 屋内温水プール完成イメージ図



支出合計 300万円/年



食費(人件費)	57万4千円
日用品の購入(物件費)	48万8千円
家族の医療費(扶助費)	40万1千円
家や車の修理費(維持補修費)	2万4千円
家の増改築費(投資的経費)	72万4千円
子どもへの仕送り(他会計への繰出金)	34万1千円
借金の返済(公債費)	11万8千円
自治会費(補助費等)	31万5千円
株券購入費(出資金等)	8千円
貯金(積立金)	4千円
予備費	3千円

まちの家計簿



まちの一般会計の予算額を、1年間の家計(年収300万円)に例えてみました。

収入合計 300万円/年

給料(町税等の自主財源)	153万6千円
親からの仕送り(国・県補助等)	74万8千円
貯金の取崩し(基金からの繰入金)	33万3千円
借入金(町債)	38万3千円

町債の残高等の状況

町債は、主に建設事業に対して借り入れることができる町の長期借入金です。将来にわたって住民に公平に費用負担をしていただくための借入制度です。返済と借入のバランスをとりながら、毎年様々な目的に応じた借入を行っています。

区分	令和2年度末 現在高見込額	令和3年度 起債見込額	令和3年度 元金償還見込額	令和3年度 現在高見込額
一般会計	69億 127万8千円	20億6,700万円	6億1,823万6千円	83億5,004万2千円
水道事業	1億1,253万5千円		3,473万6千円	7,779万9千円
下水道事業	57億6,572万円	1億8,810万円	6億1,055万5千円	53億4,326万6千円
合計	127億7,953万3千円	22億5,510万円	12億6,352万7千円	137億7,110万7千円

財政調整基金 (町の貯金) 残高の状況

財政調整基金は、地方公共団体の貯金にあたります。積立や取崩しをしながら財源を調整し、計画的な財政運営を行っていくための資金になります。

区分	令和元年度末現在高	令和2年度末現在高 (見込み)	令和3年度末現在高 (見込み)
財政調整基金	20億7,828万1千円	17億5,899万5千円	6億5,733万円

行政は町債の発行や基金の運用もしながら、まちづくりを進めているんだね。

